



【逆瀬川】 宝塚西高校の近くを流れる
逆瀬川は氾濫続きの「暴れ川」でした。
明治 30 年から六甲山系初の兵庫県砂防
工事が逆瀬川流域で開始されました。

昭和 9 年には日本最古の玉石積流路工（川の中の流水路）が完成。この他にも逆瀬川流域には日本近代砂防史上有数の構造物が多数現存しています。

明治・大正・昭和と続けられた県の治水事業の成功により、かつての「暴れ川」も現在は蛍飛び交う清流となっています。

